



市民プラザ通信

2018年1月号



冬も元気がいっぱい 体験しました！

冬休み期間にあわせて、「冬のことでも体験講座」を開催しました。

今回は「チョコレートアート」「陶芸」の2講座に中学生も参加して、5講座計8回に延べ207人の小中学生が参加しました。料理講座「くるくるランチ」では、くるくる巻くだけの簡単なパンを作りました。ひとりでは難しい事も、班の仲間と協力して、かわいいランチができあがりました。

新講座の「チョコレートアート」と「バルーンアート」は、初めての体験に緊張しながらも、少しずつコツをつかみ、素敵な作品を作る事ができました。

「陶芸」は、「イメージを形に」をテーマに、自由に作品を作りました。ろくろも上手に使いこなし、立派なカップやペン立てが並んでいました！

親子で参加の「たのしくまなべるサイエンス」は、静電気を使ったおもしろい実験や、炭から電気をつくる実験をしました。ドローンを使った全員の記念撮影もあり、大盛り上がりでした。

今年度のこと講座は、これで終了しましたが、今後も、小中学生が楽しく体験できる講座を企画しますので、ぜひ参加してください！



シニア切り絵



12月4日(月)、11日(月)にシニアカレッジ「切り絵・八丁紙」講座を行いました。一日目は真珠の耳飾りの少女とベートーヴェンの肖像画を切り絵で作りました。作業中は黙々とカッターを動かして紙を切る事に集中している受講生の皆さんでしたが、途中で手を休めて和やかに談笑する姿も見られました。



二日目は伝統的な正月飾りである八丁紙を作りました。戌、宝船、松竹梅のデザインから好みのものを選んで切りました。両日とも講師の西川辰二さんによる優しく丁寧な教え方で、素敵な作品を仕上げる事ができました。「初めての方もとても上手」と八丁紙制作歴20年以上のベテラン講師からお褒めの言葉を頂きました。今年はオリジナルの八丁紙で素敵なお正月を迎えたことでしょうか！この風習をずっと残していきたいものですね。



子どもが熱戦！ こどもスポーツフェスタ開催

12月23日(土・祝)に、柏崎市総合体育館メインアリーナで「こどもスポーツフェスタ」を開催しました。今回から新しい競技としてロープジャンプ大会を実施しました。

大縄を仲間が一齐に飛び、連続回数を競う競技です。9チームの参加があり、子ども達は仲間と息を合わせ、連続ジャンプに挑戦しました。大人もロープ回し役で参加し、子どもに負けじと奮闘していました。午後には、ドッチビー大会を実施しました。14チームが参加し、



熱戦を繰り広げました。ロープジャンプ大会の優勝は、田尻育成会B.C。ドッチビー大会の優勝は、田尻ファイターズでした。また、市子連は今年度で結成40周年を迎えます。今後とも市内各地区の子とも会と連携して、子ども達の健全育成に努めてまいります。

クラフトバンドで カゴ作りに挑戦!

11月17日(金)、24日(金)に、エイシレス講



座でクラフトバンドを使った講座を行いました。クラフトバンドとは、再生紙でできた手芸用の紙紐です。それを使い、カゴとクリスマスリースを

作りました。

種類豊富に用意された手作りキットは、どれも素敵で受講生は楽しそうに選んでいました。カゴ作りでは、一本ずつ編んで、バンドでとめながらの作業になかなか苦戦されている様子もありました。受講生のみなさんは、講師の作品見本を目指してとても集中して丁寧に作業をしていました。

「自分だけの作品ができた」「かわいく作れた」という感想が多く見られました。中には、「できあがった作品は孫にプレゼントする」という方もいました。手作りのものをプレゼントすることはとても素敵ですね♪

これからも、ものづくり系の講座を企画する予定です。また作りたい、新しくやりたいなどお気軽にお聞かせください!

館内にこっそり出現 名前は「しみぶう」

12月下旬から少しずつ市民プラザ館内に不思議なキャラクターが現れています。

名前は「しみぶう」。市民プラザをより素敵な場所にするために現れました。

このキャラクターのデザインは、クジラをもとにしています。市民プラザ館内はクジラをイメージした装飾が多いことをご存知でしょうか。部屋の表示やホールの壁、曇りガラスなどのいたるところにクジラが使われています。何と建物自体も



クジラの形をしています。そこでそれを活かして「しみぶう」の頭とくつもクジラの形になっています。これからもこっそり現れる「しみぶう」を探してみてください。それとあわせて館内のクジラがデザインされている場所を探すのも面白いかもしれませんね!

今後このキャラクターは、講座のチラシや館内の装飾として活躍していく予定です。これからの活躍をあたたく見守ってくださいね。



**未来への一歩！
「消防署見学」**

12月27日(水)に中高生を対象に「消防署見学」を実施しました。現場で

働く職員から普段の仕事の様子や中越沖地震発生時の活動、職員になるための試験についてなど様々な話を聞き、通信指令室や消防車両の見学、



さらには消防士が火災現場で実際に着ている防火衣の着用や放水など、普段できない体験がもりだくさんでした。

受講生の中には将来、消防士や救急救命士を志している学生もおり、「自分が働いている姿をイメージできた」「より一層、消防士への憧れが強くなった」「消防士になりたくて色々調べていたけど、知らなかった事をたくさん知る事ができた」など前向きな言葉をたくさん聞くことができました。この中から未来の柏崎を守る頼もしい存在が生まれるかもしれませんね。



たのしいいっぱい

冬のごもフェスタ

1月28日(日)に海のホールを会場に冬のごもフェスタ(柏崎市子ども会連合会主催)を開催します。

もちつき、ジャンボカルタ、工作コーナーなど楽しい遊びが盛りだくさん。子どもたちに大人気のえちゴコンも登場します。

新潟工科大学からは、ポリ袋とボール紙、紙コップで作るホバークラフトに空気を入れて滑らせる「ポンポンカーリング作り」が展示されます。自分で作ったホバークラフトでボウリングのピンに見立てたペットボトル

をいくつ倒せるかチャレンジしましょう。

ほかにも子どもたちのかわいくて、かっこいいダンス発表や景品が当たるビンゴ大会も行います。寒さに負けず、子どもたちの「たのしいいっぱい、えがおいっぱい」のレクリエーションとなることを願っています。



編集・発行：柏崎公民館(柏崎市教育委員会生涯学習課)
〒945-0051 新潟県柏崎市東本町1-3-24
Tel 0257・20・7500
Fax 0257・22・2667